



令和元年 5 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 松田 洋祐
(コード番号 9684 東証第一部)
問合せ先 グループ経営推進部長 佐々木 通博
(TEL. 03-5292-8000)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、令和元年 5 月 17 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 31 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、当社は、会社法第 459 条に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことができる旨を定款に定めております。

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (令和元年 5 月 13 日公表)	前期実績 (平成 30 年 3 月期)
基準日	平成 31 年 3 月 31 日	同左	平成 30 年 3 月 31 日
1 株当たり 配当金	37 円 00 銭	同左	55 円 00 銭
配当金総額	4,410 百万円	—	6,549 百万円
効力発生日	令和元年 6 月 3 日	—	平成 30 年 6 月 4 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社グループは、株主に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけております。まず、既存事業の拡大、新規事業の開発、事業構造の改革等、当社グループの企業価値を高めるための投資を優先し、そのための内部留保を確保します。内部留保後の資金については、配当を通じた株主への還元を重視し、業績連動と安定還元の最適なバランスを旨とした利益還元を努めております。配当額につきましては、連結配当性向 30%を目安としつつ、投資と分配のバランスを総合的に勘案して決定しております。

平成 31 年 3 月期の配当については、平成 31 年 3 月期業績の結果を踏まえ、令和元年 5 月 13 日公表の配当予想通り、年間 47 円(第 2 四半期末 10 円、期末 37 円)と決定いたしました。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株あたり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期 末	年 間
当期 (平成 31 年 3 月期)	10 円 00 銭 (実績)	37 円 00 銭	47 円 00 銭
前期実績 (平成 30 年 3 月期)	10 円 00 銭	55 円 00 銭	65 円 00 銭

以 上